

法人税 確定申告書（ 年分・平成〇〇年〇月〇日 事業年度分・平成△△年△月△日 ）に係る

税理士法第33条の2第1項に規定する添付書面

33の2①

		※整理番号				
税理士又は 税理士法人	氏名又は名称	税理士 国税 太郎 ⑩				
	事務所の所在地	東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇				
書面作成に 係る税理士	氏 名	税理士 国税 太郎 ⑩				
	事務所の所在地	東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇				
	所属税理士会等	東京 税理士会 〇〇 支部 登録番号 第 〇〇〇〇〇号				
税務代理権限証書の提出		<input checked="" type="checkbox"/> (法人税・消費税) ・ 無				
依 頼 者	氏名又は名称	株式会社 〇〇商事 代表取締役 〇〇 一郎				
	住所又は事務所の所在地	東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇 電話 (03) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇				
私（当法人）が申告書の作成に関し、計算し、整理し、又は相談に応じた事項は、下記の1から4に掲げる事項であります。						
1 自ら作成記入した帳簿書類に記載されている事項						
帳簿書類の名称		作成記入の基礎となった書類等				
依頼者が自らパソコンに入力した仕訳データに基づき、コンピュータ処理により作成した仕訳帳、総勘定元帳、試算表、貸借対照表及び損益計算書。 期末整理仕訳のみ当方作成入力。		会計伝票、現金出納帳、当座勘定出納長、証憑書綴、手形帳、給与台帳、売掛・買掛集計帳、棚卸表、契約書綴、固定資産台帳、持株会投資計算明細書。				
2 提示を受けた帳簿書類（備考欄の帳簿書類を除く。）に記載されている事項						
帳簿書類の名称		備 考				
該当なし		該当なし				
※事務 処理欄	部門	業種	意見聴取連絡事績		事前通知等事績	
			年月日	税理士名	通知年月日	予定年月日
			・ ・		・ ・	・ ・

3 計算し、整理した主な事項		
区分	事項	備考
(1)	<p>役員報酬</p> <p>役員報酬の増額支給に関して、増額決定に至る経過及び増額後の支給額について備考欄の資料に基づき検討した結果、法人税法第34条①（過大な役員報酬等の損金不算入）に抵触することなく、適正に処理されていることを確認した。</p>	<p>株主総会議事録 取締役会議事録 等</p>
		<p>役員報酬の増額に関して、税理士が検討しており、調査省略等の参考となる。</p>
(2)	<p>(1)のうち顕著な増減事項</p> <p>売上高</p> <p>材料費</p> <p>外注費</p> <p>雑費（販管）</p>	<p>増減理由</p> <p>受注高については、突発的なものもなくここ数年続いている公共事業の受注減少による影響が顕著に現れた年度であった。</p> <p>X市駅前の機器設置工事××百万円の受注に際し、特別の機柱を利用したためこの工事の材料比率は〇%にもものぼり、全体の材料比率を上昇させる大きな原因となった。</p> <p>年度末に集中する工事もある程度予測したもので収まり、全体的に受注高減であったので極力外部に頼らず社員で処理することに努めた。これにより外注費は大幅に減少した。</p> <p>I S O資格取得のためのコンサルティング料××百万円を支払った。</p>
		<p>係数が異常なものについて税理士が検討・確認しており、調査省略等の参考となる。</p>
(3)	<p>(1)のうち会計処理方法に変更等があった事項</p> <p>なし</p>	<p>変更等の理由</p> <p>なし</p>

※整理番号

4 相談に応じた事項	
事 項	相 談 の 要 旨
特になし	
5 その他	
<p>作業日報、領収書、請求書等の原始記録その他の書類の整理保存は良好であり、給与計算、売上の管理もパソコンで行われており、適正に処理されている。</p>	